

宛後

家子



御膳奉行  
公儀鬼役  
(四十路)

矢背藏人介  
頼近  
やせくらんどのすけ

(三十路)

幸恵

息子

鐵太郎  
てつたろう

養父

矢背信頼

志乃

串部六郎太  
くしべ

(三十路)

用人

下男

吾助

女中頭

おせき

飯田町  
飯田の父

綾辻勝成  
あやつじ

息子  
俊目付  
(幸恵の弟  
三十路)

綾辻市之進  
あやつじ

錦  
にしき

神楽坂  
元天守番  
(藏人介の実父)

叶孫兵衛  
かのう

料理屋  
「まんさく」

およう

祖父江彦三  
公儀鬼役  
(藏人介の同僚)

芳町  
一膳飯屋

おふく

小関三英  
天文方  
(元祥和田藩医)



土田  
伝右衛門  
くはんちんちようぐやにん  
公人朝夕人



橋右近  
御小姓組  
番頭



徳川家慶  
十二代將軍  
(四十路)



鳥居耀藏  
羊頭目付



水野越前守  
忠邦  
老中  
遠州浜松藩



徳川家斉  
大御所  
(十一代將軍)



冬木數馬  
奥右筆



人見源八郎  
はぐれ忍



久藏  
馬喰町  
公事宿



系  
「甲州屋」  
(伊織の弟)



鶴瀬伊織  
甲州石和  
代官



おたまた  
間者



遠山左衛門尉  
景元  
勘定奉行羊頭



滝川  
大さがわ  
中老



橋上  
はしがみ  
奥向き  
老女



菱山広之進  
ひしやま  
勘定奉行



鎮目主膳  
ぐすめ  
羊頭家老



清水音彊  
なるいかつ  
御三卿  
清水家五代  
(家斉の二十一男)



小兵衛  
錦糸同屋  
「笹子屋」

明石町  
紅屋  
「百八助」



後妻



娘



手代



熊井町  
村木問屋  
「松家」



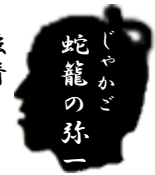
上州浪人



近江膳所藩  
留守居後



強請  
(元皇御者)



弟分



鮫が橋  
夜鷹会所  
元締め



吉田町  
夜鷹会所  
元締め



夜鷹



隣家  
納戸方松方



長男  
納戸方



三男  
小普請組



納戸方  
松方組頭



納戸頭



伊賀町  
損料屋  
「ひふみ屋」

